

令和7年度 学校の経営方針

- ア 生徒が意欲的に活動し、わかる・できる・身に付く・活用できる力を育てる授業づくり
- イ 学校行事・体験活動・道徳教育の充実を図り、日々の生活に生かす心の教育の推進
- ウ 自他の生命を大切にし、相手の立場に立って考えることができる生徒の育成
- エ 目標に向かって努力する気力と体力ある生徒の育成

ア 生徒によくわかる授業・生徒の学力のつく授業・生徒が意欲的に活動する授業づくり

- ・Q1「お子さんは、学校生活を楽しく過ごしている。」↑92.4%（昨年87.2%）
- ・生徒Q1「学校は、楽しいですか。」↓91.9%（昨年92.5%）
- ・Q2「お子さんは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。」↓71.4%（昨年73.8%）
- ・生徒Q2「授業は、よくわかりますか。」↓75.3%、市内平均71.6%（昨年75.6%）
- ・Q16「学校は基礎学力の向上に取り組んでいる。」↓87.6%（昨年88.4%）

○個別最適な学びを通じて基礎・基本を確実に定着させるとともに、協働的な学びの場において他者との対話や協働を促し、生徒の主体的な学習意欲と確かな学力の向上を図る。

- ⇒主体的・対話的で深い学びを実現できる授業展開を工夫する。
- ⇒ICTを活用し、子ども一人ひとりの理解に合わせた学びと他者と学び合う授業を実践する。
- ⇒「主体的に学習に取り組む態度」の育成を図り、生涯にわたって学び続ける意欲と調整力を身に付けさせる。
- ⇒学びのプロセスを振り返り、「何ができるようになったか」を自覚させる。小テストやICT活用による反復学習で知識・技能を確実に定着にさせ、学ぶ喜びと確かな達成感へとつなげる。
- ⇒教師が研鑽と修養に努め、授業力・教師力の向上を目指す。

イ 学校行事・体験活動・道徳教育の充実を図り、日々の生活に生かす心の教育の推進

- ・Q5「お子さんは、あいさつがよくできている。」↑81.9%（昨年80.2%）
- ・Q6「お子さんは、社会生活のルールやマナーを身につけている。」↑91.4%（昨年89.5%）

○ルールやマナーを守り、あいさつや中学生らしい身なり・言葉遣いができるように指導する。

- ⇒人として大切なことを家庭と一緒に考えていく。あいさつ、身だしなみ、言葉遣い等、気付いたときに声かけられるよう、地域ぐるみで見守っていく。
- ⇒清掃活動を通して、奉仕の精神を培っていく。
- ⇒教師と生徒の信頼関係を築いた上で、規範意識の向上を目指して主体的・自律的に行動できるように指導していく。

ウ 自他の生命を大切にし、相手の立場に立って考えることができる生徒の育成

- ・Q7「お子さんは、思いやりの心が育っている。」↑94.3%（昨年93.6%）
- ・Q11「先生は、いじめや暴力のない学校づくりに努力している。」↑94.8%（昨年92.4%）

○互いを尊重し、規範意識を持って共生する生徒を育成し、いじめのない学校づくりをする。

- ⇒定期的にアンケートや相談活動を実施し、いじめの未然防止、早期発見・対応に努める。
- ⇒道徳の時間を中心として、心の教育の充実を図り、道徳的实践力を育てていく。
- ⇒スクールカウンセラーや心の相談員と連携し、生徒の悩みや不安を表出できる体制を整え、互いの存在を認め合える安全な集団づくりを推進する。

エ 目標に向かって努力する体力と気力ある生徒の育成

- ・生徒Q6「自分にはよいところがあると思いますか。」↓76.1%、市内平均76.6%（昨年79.5%）
- ・Q9「お子さんは、自分の夢や目標に向かって取り組んでいる。」↑61.9%（昨年59.3%）

○集団の中で自己有用感を自覚させ、主体的に活動に取り組むように指導する。

- ⇒温かみのある声かけを大切に、自己有用感を高めることで何事にも主体的に取り組む気力を培う。
- ⇒キャリア教育を計画的・系統的に実施し、進路選択に対する生徒の意識を高め、日々の生活の中で自己を向上させる力を培う。

オ 家庭との連携

- ・生徒Q14「授業以外に、一日にどのくらいの時間勉強するか。」1時間未満 33.2%（昨年30.7%）
- ・生徒Q21「平日のスマホどのくらい使用するか。」2時間未満 33.4%（昨年39.1%）

アンケートへのご協力ありがとうございました。ここに上げた以外にも、多くのご意見・ご要望をいただきました。改善すべきであると考えるものについては、前向きに取り組んでいきたいと思っております。今後、ご意見等がございましたら遠慮なく学校へお知らせください。（TEL 28-8764）